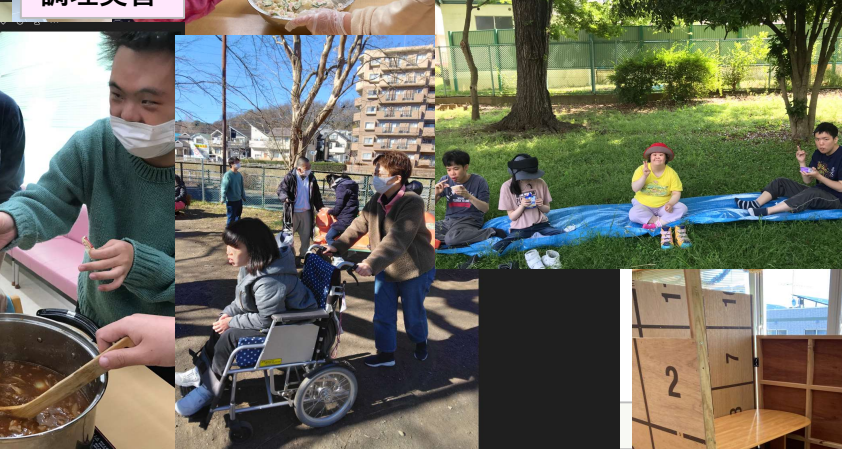
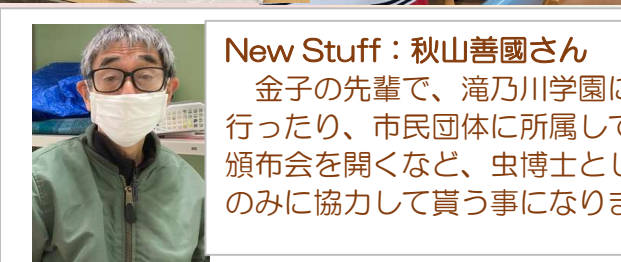


とちのみ通信

ご挨拶

2022年度中とちのみは、コロナ禍の中一度も閉所せず短縮もせず開所を続けることが出来ました。利用者の皆様ご家族の皆様方には、たくさんの御配慮・ご協力をして頂き、本当に感謝しかありません。

とちのみは、2020年8月の開業から2年以上が経ち、契約者数は定員を超え、今年度4月にはさらに3名の卒業生を、お迎えすることになります。

活動も何もないところから始まって、検査キットや菓子箱の組み立て、宅配寿司の箸セット、日野市の古封筒や折り鶴、新聞バッグ作り等の軽作業、地域清掃、資源回収等、じわじわと作業を拡大し、公園掃除も最近開始いたしました。わずかな額ではありますが、昨年8月分から利用者全員に、工賃もお支払い出来るようになりました。

何もないところから始まっているからこそ、既存の活動に利用者を当て嵌めるのではなく、それぞれの利用者の嗜好や出来る事から自由に考え、環境を整え支援ツール（ジグや構造化、コミュニケーションツールやスケジュール等）も必要なら自分たちで作るという、個々を大事にする考え方が、とちのみの個性になり財産になりつつあります。利用者さんと職員と一緒に成長していているのです。

居場所があり仲間がいて役割を持つ事、自分が出来ると感じる事、人から認められ感謝され（工賃などで）社会的に認められていると感じられること、毎日の実感の積み重ねが、落ち着き、働く意欲、大人意識の醸造に繋がり、その成長の様子を見て、支援者も手応えややりがいを感じ、仕事がさらに面白くなる、という好循環が、生まれてきています。

まだまだとちのみはひよっこで、出来ていない事もたくさんあります。2023年度も全員で楽しみながら頑張っていきます。応援よろしくお願い致します。

作業の様子



※転載禁止

とちのみ通信は、各々の利用者様に掲載の許可を得た上、とちのみ関係者様のみにお配りしております。

10月28日ハロウィン

私は誰でしょう？（幹）

行事



ハロウィンは、午前中、炊き込みご飯、豚汁、ハンバーグ、モンブランの調理をして昼食を食べた後、思い思いの仮装して地域を練り歩き、あすなろの特養、デイサービス、多機能等の他の部署からお菓子を頂いてきました。

12月23日 クリスマス会

大原専門学校の実習生さんと一緒に、クリスマスツリー等の飾りつけて楽しみに待っていたクリスマス会。午前中はみんなでシュクリームを買いに出て、昼食は、ミニテーブルマナー教室。チキンステーキ等のクリスマスランチをナイフとフォークで頂きました。



12月28日忘年会

ボーリング、風船バレー、ピンゴ大会等みんなで楽しんだ後、一人一人に一年頑張った表彰状が送られました。



1月27日 新年会・20歳を祝う会

寿司桶を描いた用紙に自分好みの寿司ネタのシールを貼り、自分で各々寿司メニューを注文する会を事前に行いました。27日当日午前中はみんなで神社の参拝をし、自分の注文した寿司を食べ乾杯。新年会をしました。

午後の20歳を祝う会では、20歳になった4人のライフヒストリーを、ご自宅から頂いた小さい頃からの写真を映し出して振り返り、お母さまから送られたご本人へのお手紙が読み上げられ、各々に記念品が手渡されました。ご家族の想いと共に卒後の成長も感じられ、感動的な会となりました。



祝
成
人



鹿島開発から本多理事長、五十嵐総合施設長、大竹顧問が出席。お祝いの言葉を贈りました。

2月3日 節分



お昼は恵方巻。
ストラック・アウトにボールをぶついたり、こん棒で突いたりして、鬼退治しました。

2月14日バレンタインデー



小さい手で意外にたくさん取る人、欲張ってたくさん掴んで落とし、悔しがる人も。

